



福祉パル
第105号

社協 なかはら

SHAKYOU NAKAHARA

もくじ

- 区社協ホームページリニューアルのご案内 …… 1面
- シリーズ「私たちこんな活動しています」 …… 2面
- 平成28年度事業・決算報告、平成29年度事業計画・予算 …… 3面
- 賛助会員募集 …… 4面
- 福祉用具リサイクル情報 …… 4面
- 寄託金品の紹介 …… 4面
- 人事異動報告 …… 4面
- 「このゆびと〜まれ!」のご案内 …… 4面

発行所 社会福祉法人
川崎市中原区社会福祉協議会
川崎市中原区今井上町1-34
和田ビル1階福祉パルなかはら
Tel722-5500 Fax711-1260

発行人 青木 英光
編者 社協なかはら等編集委員会

中原区社協ホームページを リニューアルしました!

スマートフォン版

スマートフォンに対応しました!

パソコン版

メニューで見たいページへ簡単アクセス



ホームページ:<http://www.nakaharaku-shakyo.jp>

より見やすく、使いやすいホームページとなるように、デザインや構成を改善しました。また、パソコンの他にスマートフォンにも対応いたしました。ぜひ、アクセスしてみてください!

シリーズ

Vol.1

私たちこんな活動しています!



中原区社会福祉協議会は、第1種から第10種までの組織・団体によって構成されています。

第1種: 公私社会福祉事業施設・団体、**第2種**: 地区社会福祉協議会、**第3種**: 地区民生委員・児童委員協議会、**第4種**: 地区保護司会、**第5種**: 地区町内会連絡協議会、**第6種**: 障害者当事者団体、**第7種**: ボランティアグループ
第8種: 社会福祉に関係のあるその他の団体、**第9種**: 社会福祉関係行政機関、**第10種**: 学識経験者

本号は当会の第6種会員であり、中原区内で活動する障害者等当事者団体を紹介いたします。

まるこ ぎょくせん

丸子玉川リハビリクラブ

連絡先窓口: 【住所】 中原区上丸子山王町2-1332

【TEL】 044-422-2014

【FAX】 044-422-2014

私達は、脳血管障害者が「寝たきりにならない 呆けない」ために、仲間と楽しい事をしながら暮らそうと、平成4年4月17日に発足した「丸子(まるこ)玉川(ぎょくせん)リハビリクラブ」です。体と心のリハビリに毎月下記の4項目の行事を行っています。

①月例会(会食・体操・歌・手話コーラス・ゲーム・手芸・お茶とお喋り)②カラオケ(言語障害がある人が普通の人と変わりなく正確に歌います。一番リラックスできると喜ばれています)③リハビリ体操(脳血管障害者のリハビリのために作られたビデオを教材にして)④グランドゴルフ(公園で屋外リハビリ)

この他行事として

①会員が一番楽しみにしている、一泊と日帰りの年2回の旅行をしています。
②なかはら福祉健康まつりには、第1回から参加しています。初めの頃は、オープニングで手話コーラスを数回行ってきましたが、今は手芸作品展と活動のプレゼンテーションを行っています。
③川崎市の各区にも同じような障害者のグループがあり、ネット

ワークを組んで、作品展、日帰り旅行、講演会、新年会、お花見等の行事で交流を図っています。

私達障害者は、お互いに障害の事を理解し合って助け合いながらの行事はとても大事なことです。

この25年間、何の事故もなく過ごしてきた事は、本人の注意ばかりではなく、多くのボランティアさんや家族のお陰です。

発足当時は、当事者が20名とボランティアと家族が22名のグループでしたが、病気で亡くなられた方も多く、現在は会員もボランティアも少なくなりました。



H28年一泊旅行ホテル前

中原区聴力障害者協会

連絡先窓口: 【会長】 秋元貴博

【庶務】 酒井郁・齊藤則子

【連絡先】 044-788-5455(FAX)

私たちは中原区を中心に活動している聴覚障害者団体です。昭和51年(1976年)3月14日に川崎市聴力障害者協会 中原支部として発足し、平成28年(2016年)で創立40周年を迎えることができました。

中原区社会福祉協議会をはじめ、地域の皆様や2つの手話サークル(かけはし、なかま)の並々ならぬご尽力の賜物と深く感謝いたします。当会の主な活動は、社会、福祉、ろう教育等に対する問題提起や手話サークルへの手話指導や交流、中原区内の小中学校への講演や啓蒙活動を行なっています。会員数は2017年5月24日時点で会員33名、賛助会員27名と少数で

はありますが、充実した内容でイベントや勉強会等を設け、賑やかな情報交換を行っています。

知り合いや友人に聞こえない方や手話を身に付けたい方がいましたら、当協会の庶務担当へお知らせください。お待ちしております。



手話指導の様子

視覚障害者福祉協会中原支部

連絡先窓口: 【住所】 中原区木月4-18-5

【TEL】 044-433-2388

川崎市視覚障害者福祉協会では、視覚障害者の自立と社会参加を目指して、さまざまな活動を行っています。

①情報提供及び啓発活動…視覚障害者に関する行政施策や社会の仕組みなどの新しい情報を、音声情報誌「川崎視障協だより」などにより提供しています。

②親睦・交流・研修などの活動…視覚障害者の参加する事業を実施し、相互の親睦・交流を図っています。囲碁やサウンドテーブルテニス(STT)などいろいろな教室やスポーツ活動を行っています。

③社会参加及び制度改善の取り組み…視覚障害者の自立、社会参加の支援に取り組んでいます。社会の変化とともに私たちの

生活に新たに生じる様々な問題に対して積極的に改善を働きかけています。

また、中原支部でも、独自にいろいろな催しを行っております。

・日帰りバスハイク(年2回)
・夏期研修会・賀詞交歓会
・中身館まつりへの参加・福祉まつりへの参加・中原区民祭への参加など

視障協の活動に興味を持たれたら、どうぞお気軽にご連絡ください。お待ちしております。



サウンドテーブルテニス(STT)

中原区社会福祉協議会 平成28年度の事業報告・決算と平成29年度の事業計画・予算

平成28年度 事業報告・決算

地域包括ケアシステムの構築に向けた土台づくりが本格的にスタートし、本会では中原区役所との共催で社協関係者や地域の関係機関・団体に呼びかけ、「地域で考える地域包括ケアの取り組み」を共通テーマにグループワーク形式の区・地区社協関係者研修会を5地区で開催しました。グループワークで出た様々な意見やアイデアは報告書にまとめ配付し、地域包括ケアシステムの理解と推進に努めました。

広報啓発活動では、機関紙「社協なかはら」を年4回発行した他、中原区ガイドマップ等への広告掲載、ホームページによる最新情報の発信に努めました。

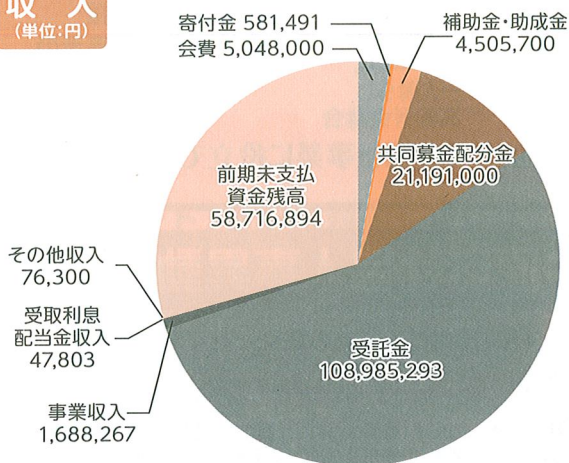
なかはらボランティアセンターでは、運営の充実に努め、ボランティア活動経験者による相談窓口を引き続き実施しました。また、情報紙「ポポラレ」は隔月発行から年4回カラー印刷での発行に変更し広報周知に努めました。

障害者(児)リフレッシュ事業、子育て支援事業、車いす貸出事業、日常生活自立支援事業、指定管理施設の管理運営等を実施し、区内の地域福祉の推進、向上に努めました。

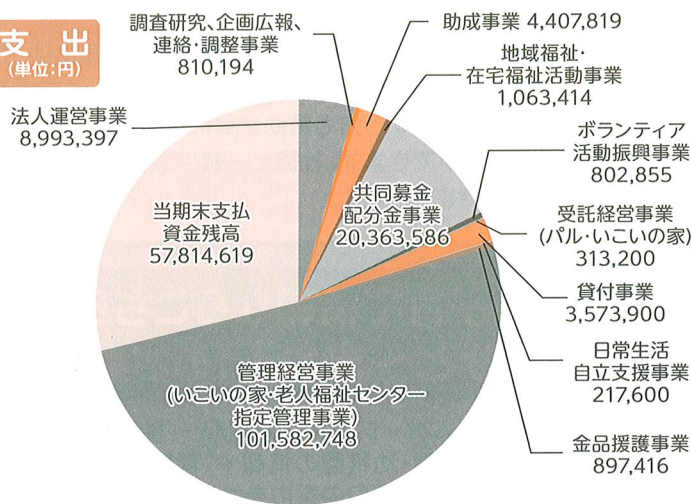
実施した主な事業活動

- 理事会、評議員会、監事会の開催
- 機関紙「社協なかはら」の発行(年4回)
- ポスター掲示、リーフレット作製
- ボランティアセンターの運営、各種講座等の実施
- 障害者(児)リフレッシュ事業、子育て支援事業、車いす貸出事業(短期)、移送サービス事業、日常生活自立支援事業等各種事業の実施
- 指定管理者として、老人いこいの家(区内7カ所)、中原老人福祉センターの管理運営

収入 (単位:円)



支出 (単位:円)



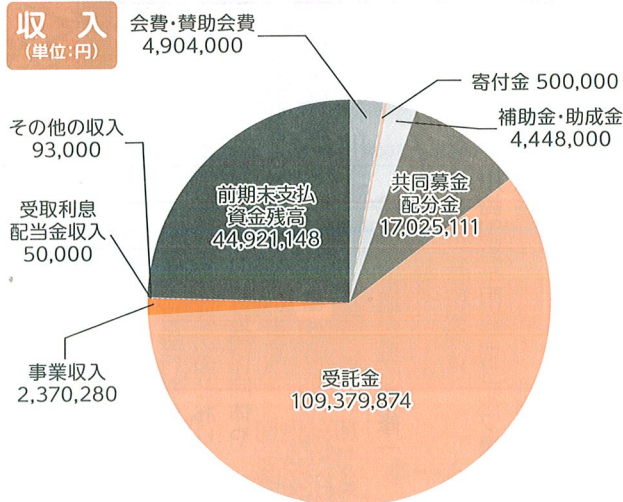
平成29年度 事業計画・予算

本会が従来から担ってきた地域づくりや地域福祉の充実は、行政が推進する地域包括ケアシステムの土台づくりにつながると考えています。区役所や関係機関と連携し、地区社協が実施する地域活動やボランティアグループ等が行う小地域福祉活動への支援、地域福祉活動拠点の整備に関する調査等に取り組むとともに、中間年度となる第3期地域福祉活動計画は、中原区役所が策定する地域福祉計画との一体的な策定を見据えながら、必要な見直しと検討を進めます。

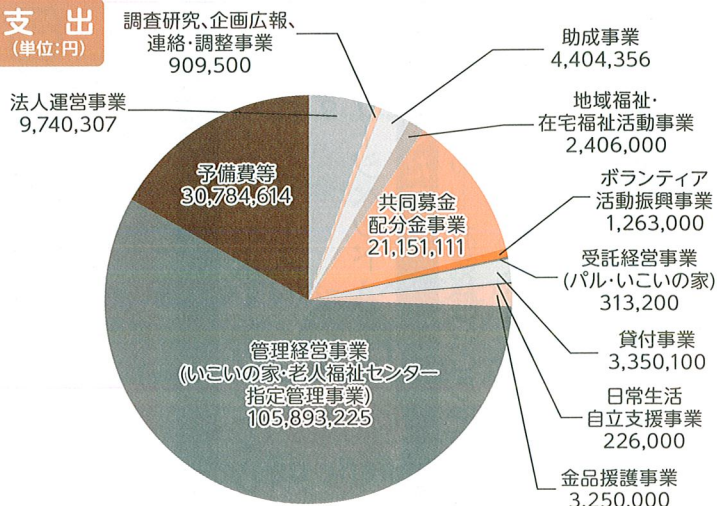
さらにボランティアセンターの運営、社会福祉協議会の存在と活動を住民に理解してもらうための広報啓発等の事業を展開します。

また、中原区あんしんセンターの運営の充実、指定管理施設の管理運営と事業の充実を図ります。

収入 (単位:円)



支出 (単位:円)





インフォメーション



7~9月は
賛助会員募集の
強化月間です

賛助会員募集!



賛助会員って何?募集時期は? どうやって賛助会員になるの?

賛助会員とは、社会福祉協議会の趣旨・目的に賛同していただき、会費を払うことを通して活動や運営を応援していただく個人または団体のことをいいます。

賛助会員の募集は年間を通して行っており、なかでも7~9月は賛助会員募集の強化月間として、地区社協関係者があなたのお宅にお伺いします。賛助会費は原則として一口1,000円からとなっています。区社協の窓口でも受付しておりますので、お問い合わせください。

行政では解決が難しい地域の福祉課題を解決するには、その地域にお住まいの方々の協力が不可欠です。「忙しくてボランティアはちょっと」という方も賛助会員になることで地域福祉に貢献することができます。社協と一緒に中原区を「住みよいまち」にしていきたいと思いますか?

賛助会費はこのように役立ちます!



中原区内の 地区社協の事業



子育てサロン



一人暮らし
高齢者会食会

中原区社協の事業

- 福祉情報の提供
- ボランティア支援
- 福祉教育支援
- 高齢者や障害者の
外出支援 等

その他、多くの福祉事業に役立てられます!

中原区の子育て情報ならこちら! 「このゆびと~まれ!」のご案内

中原区役所ホームページ内「このゆびと~まれ!」では、中原区内の保育園・幼稚園の情報や、健診・予防接種、子育てサロンや相談窓口の案内をはじめ、区内の公園情報など、幅広い情報を発信しています。

子育てに関する情報をお探しの方は、ぜひアクセスしてみてください。

中原区 このゆびと~まれ!

ガイドブックも発行しています。
区役所や中原区社協窓口でも
配布しています。



▼中原区子育て
イメージキャラクター
ミミ・ケロ

中原区社協人事異動報告

4月1日付けで職員の異動がありました。

お世話になりました

地域課	二松 利恵子(退職) 中山 信作(退職)
	杉山 柳吉(川崎市社協ボランティア活動振興センターへ)
	石塚 由紀(退職)
事業所	佐藤 三枝子(みやまえ訪問介護へ)
老人福祉センター	松井 真佐志(宮前区老人福祉センターへ)

よろしくお願いいたします

地域課	豆白 保雄・大田 亜希子
	井上 真綾・村越 弘子
事業所	丹 麻紀 老人福祉センター 小山 英郎



ありがとう温かい心

平成29年3月3日~平成29年6月2日までのボランティア銀行なからはらへの善意の寄付金品は次のとおりです。これらは地域の福祉関係団体や施設などへお贈りしています。

【寄付金】

セレサ川崎農業協同組合
代表理事組合長 原修一
東急リゾートサービス
石勝エクスティア共同事業体
川崎国際生田緑地ゴルフ場
(敬称略)

福祉用具リサイクル

中原区社協では、福祉用具をゆずりたい方と必要な方の橋渡しを行っています。

ゆずります

- ◇シルバーカー ◇ポータブルトイレ
- ◇リハビリリシユーズ
- ◇車いす
- ◇マットサージベット

ゆずってください

◇常時募集中! お気軽にどうぞ。

《問合せ》中原区社会福祉協議会

TEL 722-5500 FAX 711-1260

※先着順のためご希望に添えない場合があります。
※問合せ後の連絡引き取りは当事者同士で行っていただきます。

